

京都大学

人社未来形発信ユニット

第1回 全学シンポジウム

# アジア人文学の未来



平成31年 4月27日(土)  
13:00~17:40 ※12:30開場

**会場** 京都大学百周年時計台記念館1階百周年記念ホール

**定員** 500名(先着順) **参加費** 無料

**申込方法** ホームページよりお申し込みください。



**URL** ▶ <https://business.form-mailer.jp/fms/07354bc1100436>

■ 申込みに関するお問い合わせはこちら ▶ [kensyu@kyodai-original.co.jp](mailto:kensyu@kyodai-original.co.jp)

■ シンポジウムに関するお問い合わせはこちら ▶ [ukihss@bun.kyoto-u.ac.jp](mailto:ukihss@bun.kyoto-u.ac.jp)

## プログラム

13:00 - 13:05	開会の辞	出口 康夫 人社未来形発信ユニット長
13:05 - 13:15	開会挨拶	湊 長博 プロボスト、理事・副学長
13:15 - 13:25	来賓挨拶	文部科学省高等教育局 (予定)

## 第一部 世界から見た京大人文学

<b>1</b> 京都学派の過去・現在・未来 13:30 - 14:20	座 長：上原 麻有子 文学研究科教授 提 題 者：藤田 正勝 京都大学名誉教授 Thomas Kasulis オハイオ州立大学名誉教授
<b>2</b> 世界の中の京大東洋学 14:30 - 15:20	座 長：高嶋 航 文学研究科教授 提 題 者：礪波 護 京都大学名誉教授 林 暁光 浙江大学人文学院副教授
<b>3</b> フィールド人文学の可能性 15:30 - 16:20	座 長：石井 美保 人文科学研究所准教授 提 題 者：山極 壽一 京都大学総長 田中 雅一 人文科学研究所教授

## 第二部 総合討議

16:40 - 17:30	座 長：出口 康夫 登壇者：藤田 正勝、Thomas Kasulis、礪波 護、 林 暁光、山極 壽一、田中 雅一、高嶋 航、 上原 麻有子、石井 美保(敬称略)
17:30 - 17:40	閉会の辞 山極 壽一 京都大学総長

### 総司会



國友 真由美  
(フリーアナウンサー・京都大学文学部卒)



礪波 護  
京都大学名誉教授



Thomas Kasulis  
オハイオ州立大学名誉教授



藤田 正勝  
京都大学名誉教授



山極 壽一  
京都大学総長



田中 雅一  
人文科学研究所教授



林 暁光  
浙江大学人文学院副教授

アジア人文学とは、従来の枠に捉われずに「アジア」について論じたり、「アジア」の視点から新たな世界観や人間観を発信する学問です！

人社未来形発信ユニット  
第1回全学シンポジウム

# アジア人文学の未来

のまんが  
はやのん理系漫画制作室

このシンポジウムは  
京都大学が  
百年以上にわたり蓄積してきた  
「アジア人文学」の  
伝統を踏まえつつ

今日の世界情勢を視野に入れ  
批判的視点で「未来形」を考え  
社会へ発信する  
という催しです！

京都大学には  
世界に誇る知の伝統が  
あります！

西田幾多郎  
田邊元  
西谷啓治らの  
「京都学派の  
哲学」

そして……  
私たちはさらに  
人類の課題を見据えて  
京都大学アジア人文学の  
「これから」を考えて  
ゆかなければなりません！！

そして……  
今西錦司  
梅棹忠夫らの  
「フィールド学」

内藤湖南  
宮崎市定らの  
「東洋史研究」

人社未来形発信ユニット  
文学研究科 出口康夫 教授

いったい  
どんなことが  
語られるん  
でしょうか!?

謎の生物 博っくま

未来!

パート1  
「京都学派の過去・現在・未来」

京都からの視線と  
英語圏～西洋からの視線を交叉させ  
「世界哲学 (World Philosophy)」の  
一つのモデルとしての  
京都学派の立ち位置と課題と可能性を  
明らかにします。

藤田正勝  
京都大学名誉教授

Thomas Kasulis  
オハイオ州立大学  
名誉教授

パート2  
「世界の中の京大東洋学」

「京大東洋史」の研究が  
世界の学界で  
いかに継承されつつあるかを  
中国の研究者との  
対話を通じて考えます。

礪波護  
京都大学名誉教授

林暁光  
浙江大学  
人文学院副教授

パート3  
「フィールド人文学の可能性」

京都で培われてきた  
京大の文系・理系フィールド学を  
代表する二人の研究者の語りから  
新たな人文学の方向性を模索します。

田中雅一  
人文科学研究所教授

山極壽一  
京都大学総長

「異なる分野からの視線」で  
見つめることにより  
京大のアジア人文学の姿が  
立体的に浮かび上がることでしょう！  
登壇者の対話にご期待ください！

登壇者全員による  
総合討議も  
あるんですね！